

# 『女性起業家セミナー』を開催しました ～未来を予測して、新規事業展開のヒントをつかむ～

産業部 経営支援課 新事業支援室

TEL : 082-224-5658

平成25年11月13日（水）に、「女性起業家セミナー～未来を予測して、新規事業展開のヒントをつかむ～」を（独）中小企業基盤整備機構中国本部、（財）広島市未来都市創造財団広島市立中央図書館との共催で、広島市立中央図書館において開催しました。

本セミナーは、女性起業家や起業を目指す方のために、5～10年後の世界の変化の潮流をつかみ、チャンスやリスクを見極めることで新規事業展開への活用を図ることを目的に開催したものです。

株式会社アクアビット代表取締役田中栄氏の講演「未来予測 2013-2025～ヲヂサン達の常識をぶち壊せ、大企業からベンチャーの時代へ～」をはじめ、各分野の専門家による施策説明等が行われ三十数名の女性起業家や起業を目指す方々が熱心に聴講されました。

また、セミナー後に個別の相談会も併せて実施しました。



【会場全景】

## ■ 「創業・ベンチャー支援施策について」

経済産業省 経済産業政策局 新規産業室 係長 中村 拓司



ベンチャー企業の雇用と経済インパクトの創出寄与、また、欧米に比べ低い我が国の開業率・廃業率、新規起業へのリスク資金の供給不足などの日本のベンチャーの課題についての説明がありました。

また、世界を目指すベンチャーの育成策として「新事業創出のための目利き・支援人材育成等事業」、「エンジェル税制」等の紹介があり、更に、産業競争力強化法案に関連して、市区町村と創業支援事業者が連携して各地域の創業をハンズオンの支援を講ずる「創業支援事業」についての説明がありました。

## ■ 講演「未来予測 2013-2025 について」

～ラヂサン達の常識をぶち壊せ、大企業からベンチャーの時代へ～

株式会社アクアビット 代表取締役 田中 栄 氏



外資系大手ソフトウェア企業から、ビジネスプランニング会社を立ち上げた経験を踏まえ 2025 年を見据えた新しいビジネスの形態について講演がありました。

第1のキーワード「サスティビリティ（持続可能性）」について携帯電話や自動車の例を挙げ中国、インドを中心に市場が爆発的に拡大し、その質も変化することについて説明がありました。

第2のキーワード「ライフイノベーション（生命の“設計図”が改変可能に）」について、ゲノム解析、iPS 細胞を契機に農業分野、医療分野といった労働集約的分野の工業化が進展しつつある現状について説明がありました。

第3のキーワード「クラウド・コンピューティング（ブロードバンド前提のサービス）」について、ハード、ソフトの能力の急激な拡大により、キーボード入力を中心であったインターフェイスが音声・画像認識が飛躍的に向上している現状について説明がありました。加えて、物理的な商品を絶対的とする従来の見方から、モノは手段としてサービスや情報・ソフトウェアで稼ぐ新しいビジネス像について説明がありました。

## ■ 「広島市立中央図書館ビジネス支援について ～市場情報評価ナビ MieNa(商圈レポート)の紹介～」

株式会社日本統計センター 主席研究員 吉井 元 氏



「自店の商圈、ターゲット地域を見極めたい、立地候補地や競合店の市場と比較したい」といったニーズに応える商圈評価の手法として町丁単位で年代層、品目別購買力等を偏差値等で分析する市場情報評価ツールの活用方法について説明がありました。

どのような属性の人が住み、どのような事業者がいるのかなどの具体的情報を把握・分析出来る同ツールを図書館にて如何に活用していくかについても併せて説明がありました。

## ■ 支援施策の紹介

(公財)ひろしま産業振興機構(ひろしま創業サポートセンター) 課長 三原 智之氏及び(公財)広島市産業振興センター(中小企業支援センター) 主査 下縄 隆 氏から支援施策の紹介がありました。

## ■ 個別相談会



4名の相談員が、個別の起業等にかかる相談に対応しました。

セミナー全体を通して、参加者からは、「将来予測に役立つ内容でビジネスの方向性を示唆するものであった」、「データや実例が豊富でアイデアのヒントが見つかった」、「創業・起業のヒントに富んだ内容であった」などの声が寄せられました。